

【NEWS RELEASE】

2019年12月6日

SMBC日興証券株式会社

イオンリート投資法人のグリーンボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、イオンリート投資法人(執行役員:関 延明、本社所在地:東京都千代田区、以下「本投資法人」)が発行するグリーンボンド(以下「本グリーンボンド」)の引受けにおいて、事務主幹事及びグリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント^{*1}を務めることになりましたのでお知らせいたします。

本投資法人は、「商業施設等への投資を通じて人々の豊かな生活の実現と地域社会へ貢献すること」を基本理念とし、「地域社会の生活インフラ資産」として欠かせない商業施設等を投資対象と位置づけています。本投資法人のスポンサーであるイオン株式会社を中心とするイオングループは、大規模商業施設をはじめとする様々な種類の商業施設を開発から運営まで一貫して実施できる総合力を有しており、イオングループが培ってきたノウハウ・総合力を最大限活用することで、本投資法人は中長期的なポートフォリオ成長を目指しています。

また、本投資法人は ESG 関連施策を積極的に推進しており、かかる取組みの一環として、今般、本グリーンボンドの発行を実施しました。本グリーンボンドの発行による調達資金は、環境に配慮した商業施設である「イオンモール甲府昭和」及び「イオンモール鹿児島」の取得に要した借入金の返済に全額充当される予定です。「イオンモール甲府昭和」及び「イオンモール鹿児島」は、省エネや省資源、リサイクル性能など環境負荷低減の側面に加え、景観への配慮なども含めた建築物の環境性能の評価である CASBEE^{*2} 不動産評価認証で S ランク(最高位)を取得しています。

当社では、金融・資本市場におけるビジネスを通じた環境・社会課題の解決のため、専門部署である「SDGs ファイナンス室」を設置し、ESG の推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるグリーンボンド及び SDGs ファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本における ESG 投資、ESG をテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本グリーンボンドの引受けを通じて、当社は SDGs の掲げる「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」及び「気候変動に具体的な対策を」の目標達成に貢献していきます。



※1 グリーンボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティー・オピニオン取得の助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者。

※2 一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構(IBECE)により認定された認定評価機関において、その評価結果の妥当性を認証する第三者認証制度。

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

【今回発行されるイオンリート投資法人第6回無担保投資法人債(グリーンボンド)の概要】

名称	イオンリート投資法人第6回無担保投資法人債(投資法人債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)(愛称:イオンリートの大感謝債)
年限	10年
利率	0.726%
発行額	120億円
条件決定日	2019年11月15日
払込日	2019年12月6日
償還日	2029年12月6日
JCR グリーンファイナンス・ フレームワーク評価	Green 1(F)(最上位評価)
JCR グリーンボンド評価	Green 1(最上位評価)
取得格付	AA-(JCR)
グリーンボンド・ ストラクチャリング・ エージェント	SMBC日興証券株式会社

以上